

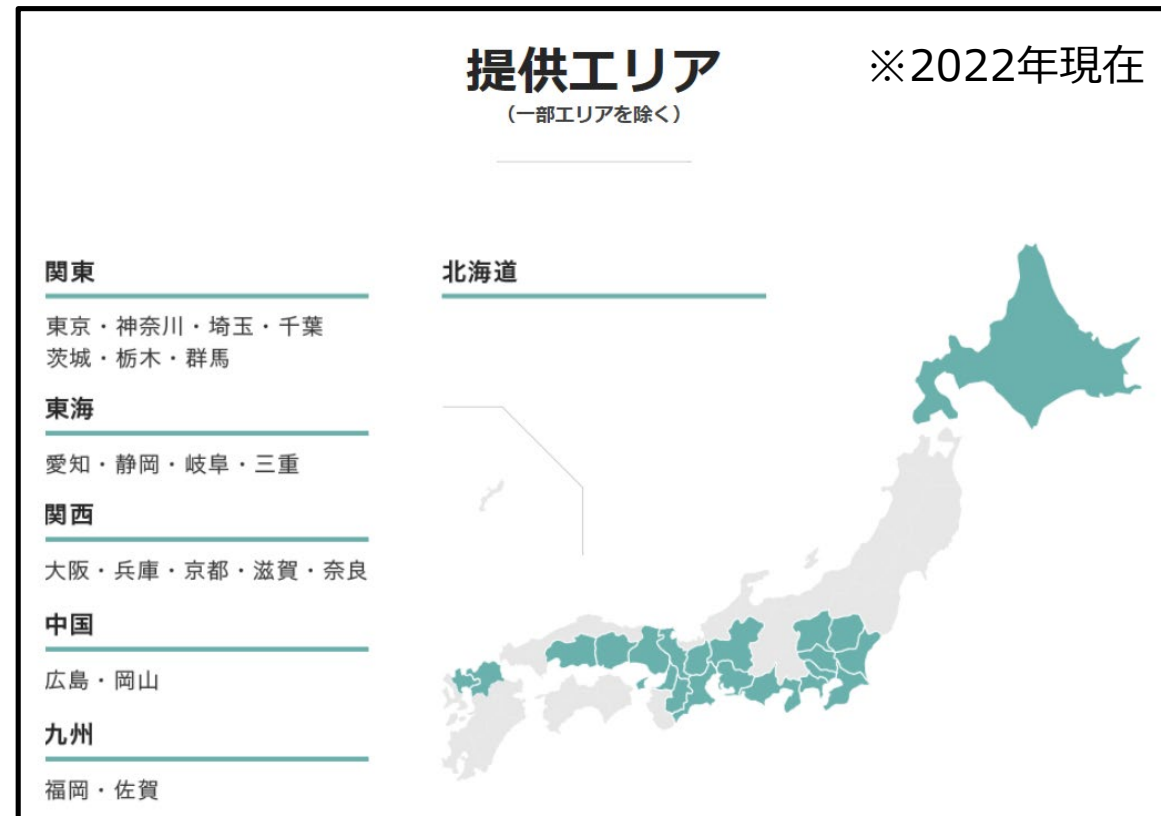
シェアードアクセス方式における
残置回線に係る
接続料算定方法の見直しに関するヒアリング

ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

2022/12/21

2013年より 相互接続を利用した 「NURO 光」を提供中

主に シェアドドアアクセス(SA) を利用



SA残置回線 弊社見解

残置線の現況

- 引込線転用議論が進展している現在、「特殊な状況」は解消されつつあると理解
- 残置線は弊社でも拡大傾向（後述） → 接続事業者にとっては大きな負担となっており、今後の競争促進等の為、見直し検討の時期に来ているのではないかと考えます（参入障壁の軽減、事業予見性など）

接続料の算定方法の見直し

- 残置回線の「維持管理費」「撤去費用」についても、他の接続機能と同様、個別の接続料ではなく、網使用料への変更等の検討が必要ではないか
- その際、既存残置回線も対象に見直しを検討すべきかと考えます

残置回線の取組みの進め方

- 業界全体で残置回線を今後も減らしていく為の取組みを続け、設備全体のコスト減を接続料等の低減、さらに利用者の利益にも繋げていくべきだと考えます

赤枠：【構成員限り】

■残置回線数の推移



赤枠：【構成員限り】

■解約時の撤去についての考え方



その他、以下の観点等も
残置回線関連で検討が必要ではないかと思料します

- **NTT東日本殿、NTT西日本殿 差異の背景等の議論の為、
残置回線の「維持管理費」「撤去費用」の
より詳細な内訳についても、ご提示を頂けないか**
- **将来仮に残置線に関するシステム(※) 開発となる場合、費用按分については
特定の事業者負担ではなく、網使用料として扱うべきではないか**

※残置回線を NTT東日本殿、NTT西日本殿で受付、管理する
システム改修などを想定しております

SONY

SONY is a registered trademark of Sony Corporation.

Names of Sony products and services are the registered trademarks and/or trademarks of Sony Corporation or its Group companies.

Other company names and product names are registered trademarks and/or trademarks of the respective companies.